



かけはし通信



藤枝市こども課

高洲地区の取り組み

6月24日に高洲こども園で「高洲地区幼保こ小中交流研修会」が行われました。高洲中、高洲小、高洲南小の全ての先生方と、学区内の園からたくさんの先生方が参加しました。園が会場となって幼保こ小中研修会が実施されることがあるのは、高洲地区の特徴でもあります。保育参観の後は、9つの分科会に分かれ、活発な話し合いが行われました。



第8分科会「幼保こ小中連携」では、「昨年末、高洲小の先生が園のこどもの様子を見に来てくださり、それがとても効果的だった。」「音楽会の練習を小学校へ観に行き、グラウンドで遊んだ。それだけでもこどもたちの不安がなくなり、入学を楽しみにすることができた。」などの話題が出ていました。



青島北地区の取組

8月3日に青島北小学校で、「青島北園・小・中学校夏季合同研修会」が行われました。静岡県幼児教育サポートスタッフの鈴木英司先生を講師にお迎えし、講話を聴いた後、「青島北地区のこどもたちにつけたい非認知能力」「園・小・中の円滑な接続について」を視点に、グループ協議が行われました。



【参加者の感想】

- ・「幼児期に育まれた非認知能力は、大人になっても求められる力だと学び、どれだけ自分が人間性を育てる大切な基盤に触れながら仕事をしているのか、改めて感じました。(こども園)」
- ・「園の先生方が育ててきた力をどう小学校で伸ばしていくか、常にこどもを中心に考えながら日々を過ごしていきたいと思いました。(小学校)」
- ・「他校種の先生方と話すことで新たな視点が生まれ、これまで積み上げてきた大切な指導観やこども観が見えてきました。(中学校)」

今回紹介させていただいた地区も、以前から幼保小中連携の取組を積み重ねてきています。青島北小学校の教頭先生が、「交流や研修を重ねていくと、職員同士もお互いの名前を覚え、気軽に話ができるようになってきました。顔見知りになるって大切ですね。」と教えてくださいました。

